

第42回 J J B F 埼玉県中学生野球選手権大会 要項

2024.02版

1 目的

- 本大会は、中学校教育の一環として、野球の実践機会を与え、技能の向上と共に、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成すること。
- 本大会は野球を通じて、中学生の親睦と野球技術の向上および野球の普及を図ること。

2 主催 JJBF 埼玉県中学生野球連盟

3 後援 ナガセケンコー株式会社

4 期日

1st ステージ

☆多 3チームによるリーグ戦または、4チームによるトーナメント戦
各リーグ、トーナメントの1位のみが2nd ステージ進出
5/11 (土) 12 (日) 18 (土) 19 (日) 25 (土) 26 (日)
6/1 (土) 2 (日) 8日間

↓

2nd ステージ

☆多 決勝トーナメント準々決勝・準決勝 (1日間)
6/30 (日) 予備日 7/6 (土) 7 (日)

↓

FINAL

☆多 各リーグ 決勝
7/15 (月) 予備日7/20 (土) 川越初雁球場

※出場チーム数により、試合数等が上記と異なる場合があります。

※雨天順延等の理由により、6/8 (土) 9 (日) 15 (土) 16 (日) 22 (土) 23 (日) 7/13 (土) 14 (日) の日程で開催する場合があります。その場合は、該当チームに連絡をします。

5 リーグについて

近年の部員数減少や本大会の現状を考慮し、今大会も3つのリーグに分けて実施し、各リーグの名称も以下のように変更して実施します。(R5. 8月改定)

① LEAGUE-1 (以前の POWER-LEAGUE) ② LEAGUE-2 (以前の HOPEFUL-LEAGUE)

③ LEAGUE-3 (新設) の一つを選択し、参戦ください。

各リーグの出場チーム数は24チームまでとします。全リーグ同時進行で実施しますので、①～③の一つを選択して申し込んでください。

リーグ名称	参加条件	表彰・上位大会
LEAGUE-1 (以前の POWER-LEAGUE)	選抜チーム (トップチーム) クラブチーム (トップチーム) 単独チーム	優勝 優勝旗 優勝盾 賞状 準優勝 準優勝盾 賞状 3位 3位盾 賞状 上位大会推薦有り
LEAGUE-2 (以前の HOPEFUL-LEAGUE)	選抜チーム (トップチーム、セカンドチームや下級生チーム) クラブチーム (トップチーム、セカンドチームや下級生チーム) 単独チーム	優勝 優勝盾 賞状 準優勝 準優勝盾 賞状 上位大会推薦有り
LEAGUE-3 (新設)	単独チーム 人数が少ない合同チーム ※中体連の大会の参加要件を満たす合同チーム	優勝 賞状 準優勝 賞状 上位大会推薦無し

※参加条件に合わなくても、上のカテゴリーに出場することは可能です。

※新設の LEAGUE-3 については出場チーム数によっては、日程を大幅に変更する場合があります。

- 6 使用球およびバット ①M号球 試合に際して、**2球ずつ**キャプテントスの時に持参する。
②バット：JSBBの認定を受けているバットは使用可（複合素材も含め）また中学生硬式や準硬式のバットも使用可。
※上位大会出場の際は、その大会規定に従ってください。

- 7 参加資格 県内中学校在籍または在住の中学生によって構成されたチームとする。また、隣接する都県の居住者の登録は、登録メンバーの1/3以内とする。（R6. 2月改定）
また、審判に協力できるチーム。

8 試合順及び審判の役割分担について

(1) 1st STAGE

【3チームによるリーグ戦の場合】

- 第1試合 A 対 B (審判Cチームから4名)
第2試合 C 対 第1試合**負け** (審判第1試合**勝ち**から4名)
第3試合 C 対 第1試合**勝ち** (審判第1試合**負け**から4名)

【4チームによるトーナメント戦の場合】

- 第1試合 A 対 B (Cから2名 Dから2名)
第2試合 C 対 D (Aから2名 Bから2名)
第3試合 **勝ち** 対 **勝ち** (第一試合**負け**から2名 第二試合**負け**から2名)
第4試合 **負け** 対 **負け** (第一試合**勝ち**から2名 第二試合**勝ち**から2名)

(2) 2nd STAGE 8チームによるトーナメントの準々決勝及び準決勝 ※2会場で実施

- 第1試合 準々決勝 ① 対 ② (審判 ③、④の2チームから顧問・コーチ・保護者)
第2試合 準々決勝 ③ 対 ④ (審判 ①、②の2チームから顧問・コーチ・保護者)
第3試合 準決勝 第1試合**勝ち** 対 第2試合**勝ち**
(審判 第1試合**負け**、第2試合**負け** から2名ずつ)

※ただし会場の都合で、会場のチームの同意を得られた場合、試合順はこの限りではありません。

(3) F I N A L (LEAGUE 1～3 同日・同会場にて実施)

- 第一試合 LEAGUE 1
決勝戦 本連盟より派遣 もしくは、各地区連盟
第二試合 LEAGUE 2
決勝戦 本連盟より派遣 もしくは、各地区連盟
第三試合 LEAGUE 3
決勝戦 本連盟より派遣 もしくは、各地区連盟

審判等に関する確認事項

- ※ファーストステージにおいて、4名の審判が出せない場合には、3審制でも可。大人（顧問、コーチ、保護者）を原則としますが、会場での協議によって同意を得た場合には、選手も可。
※ファーストステージ、セカンドステージにおいての**会場費はありません。**球場等を利用した場合には、該当チームでの支払いをお願いします。
※ファーストステージ、セカンドステージの審判費につきましては、**連盟等の外部の方を呼んだ場合にのみ支払いをお願いします。**1人1日1000円とします。顧問や保護者への審判費の支払いはできません。

- 9 参加費等 ※大会初日に、会場チームに渡してください。

- (1) 参加費 1チーム 4,000円
(2) プログラム代 プログラム1部 500円 × 注文数
※プログラムは、最低登録人数分の購入をお願いします。

10 競技規則

- ① 回数は7イニング以内までとする。試合時間は100分を超えて新しいイニングに入らない。た

だし、決勝戦においては時間制限を設けずに実施する。

② 延長戦はなし。リーグ戦の場合は引き分けとする。トーナメントの場合、以後はタイブレーク（継続打順による0アウト1・2塁スタートの特別延長戦）を行う。タイブレークは決着がつくまで繰り返す。

③ 投手の投球数制限 大会中1日の投球数を100球とする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。投球数のカウントは、会場校もしくは会場運営責任者とし、試合後に両チームのスコアを持ち寄って確認し、当日の試合において引き継ぐこととする。

④ コールドゲームは5回以降7点差とする。

⑤ ベンチはトーナメント表の番号の若いチームを1塁側とするが、リーグ戦の場合には、別途指定する。

⑥ 打者、走者、コーチャーはヘルメットを着用する。捕手はサポーターカップ着用する。

⑦ 最終登録は、試合前のメンバー交換時とする。（本大会において同一選手が複数のチームに登録しての出場は認めない。ただし、クラブチームに所属する者を除いて、単独チームの人数が12名以下になる場合、及び女子選手に関する登録については、この限りではない。その場合には、事前に事務局に相談する。

⑧ 背番号を着用した成人の監督・コーチはベースコーチに入ることができる。

⑨ リーグ戦の勝ち上がりは以下の順で決定する。

ア：勝ち点（勝利チーム勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。）の多いチーム

イ：失点数の少ないチーム

ウ：得失点差の多いチーム

エ：出塁数の多いチーム

※「エ」の出塁数とは、安打・四死球・相手エラー（振り逃げを含む）などで、1塁ベースに走者として残ることが認められた選手の合計とする。

例：四球1、エラー1、単打1、2塁打1、本塁打1→出塁数=5

オ：大会本部が指定する抽選

1.1 チームの人数 選手20名で背番号着用のこと

背番号 監督 30 コーチ 29 28 主将 10

※成人のベンチ入りはユニフォーム、もしくは平服を着用し、最大5名とする。

※プログラムへの掲載は最大25名を可とする。25名を超える場合には、事務局までご相談下さい。試合におけるメンバー交換時に記載された20名を出場選手とする。（ただし1チーム20名を超えて試合に出場することはできない。また、ダブルヘッダーの際は、試合ごとに20名を入れ替えることはできない。

1.2 その他、お願い等

・この大会は、任意の大会であるので、出場にあたっては、保護者等への説明を十分に行ってください。特に、上位大会の出場に関しては、原則として辞退は認められませんので、予め保護者への周知をお願いします。

・1st ステージ、2nd ステージにおける審判費以外（球場使用料や昼食代）の補助はありません。球場を使用する場合には該当チームでお支払いください。FINALの球場使用料は当連盟で負担します

- 合同チームについては、チームでユニフォームが統一されていない場合の出場も可とします。ただし、上位大会に進出する場合は、出場する大会の規定に従ってください。
- 1st ステージはできるだけ各チームの希望日を考慮した組み合わせとしますが、2nd ステージ以降については、決められた日程で出場が可能であることを確認の上、参加してください。
※ただし、中体連または全軟連の大会に参加の場合、泊を伴う学校行事がある場合はこの限りではありません。なお、複数校が集まるチームにおいて、泊を伴う行事で配慮できるのは1週分のみとします。
- 参加申し込み後の日程変更は原則として行いません。学校行事等を十分に確認した上で、所定の様式にて申し込んでください。(全県を参加対象としている大会のため、配慮が難しいことをご了承ください。)
- 大会申し込み、プログラム原稿については、必ず今大会のものを使用してください。行の挿入や削除は行わず、過去のデータのコピー&ペーストも絶対にやめてください。特に今大会から各リーグの名称が変わっていますので、十分に気をつけてください。
※メールの件名は【リーグ1～3】チーム名とする。
例： 【リーグ1】朝霞市立第二中学校 →絶対に守ってください
- 組み合わせ発表後の参加、不参加は認めません。
- 毎回、会場校が少なく、組み合わせ作成が難航しています。グラウンドがかなり狭い等の物理的な理由は×で構いませんが、積極的に ◎ (会場校可) や△ (調整次第で確保が可) をお願いします。
- その他、大会運営に関する事項は、大会本部にて最終的な判断をさせていただきますのでご了承ください。
- 何かご不明な点がある場合には、下記連絡先までお願いします。
J J B F 埼玉県中学生野球連盟 専務理事 森谷 saitamakbjimukyoku@yahoo.co.jp